HRI 株式会社百五総合研究所
2024 年 5 月 28 日

三重県経済の動向（2024 年５月）No. 560

【現在の景気】　一部に足踏みもみられるが持ち直している　（※24 年２月～４月の指標より（一部除く））

生産や個人消費の一部に、能登半島地震による部品不足や一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響がみられるが、個人消費の一部、設備投資、雇用等は持ち直し、基調としては持ち直し。

＜当月のポイント＞

・生産指数（３月）は前月比３か月ぶりにわずかに上昇。輸送機械、電子デバイスなどが上昇。
・常用雇用指数（２月）は前年比 18 か月連続の上昇。所定内給与額（２月）は前年比 12 か月連続の増加。
・百貨店・スーパー（全店、既存店）、ドラッグストア、家電大型専門店、ホームセンターの販売額（３月）は前年比増加。乗用車新車販売（４月）は一部メーカー不正の影響で減少続く。

【当面の見通し】　下振れリスクはあるものの、緩やかな持ち直しが続く

生産・個人消費ともに、一部自動車メーカーの生産・出荷停止が一時的な下押し要因となるが、生産再開の中で徐々に持ち直しが期待される。個人消費は、雇用・所得環境改善による持ち直しも期待される。海外景気等の下振れリスクはあるが、総じて緩やかな持ち直しが続く見通し。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気（総合判断）	一部に足踏みもみられるが持ち直している	一部に足踏みもみられるが持ち直している	一部に足踏みもみられるが持ち直している	→	－
１．企業の景況感	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	2
２．生産	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	→	3
３．輸出	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	3
４．設備投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	4
５．企業倒産	減少の動きがみられる	減少の動きがみられる	減少の動きがみられる	→	4
６．雇用	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	5
７．賃金	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	6
８．個人消費	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しの動きがみられる	↗	6
９．住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	7
10．公共投資	足踏み	足踏み	持ち直しの動きがみられる	↗	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。
※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

＜担当＞　HRI 株式会社百五総合研究所
コンサルティング事業部　調査グループ　　谷ノ上、片山　TEL 059-228-9105

1．景気全般

（1）県内企業の景況感

【現状】＜持ち直している＞

○当社景況調査（半期、１月実施）では、23 年度下期の業況判断 BSI は＋6.6 と、プラスに転じる。

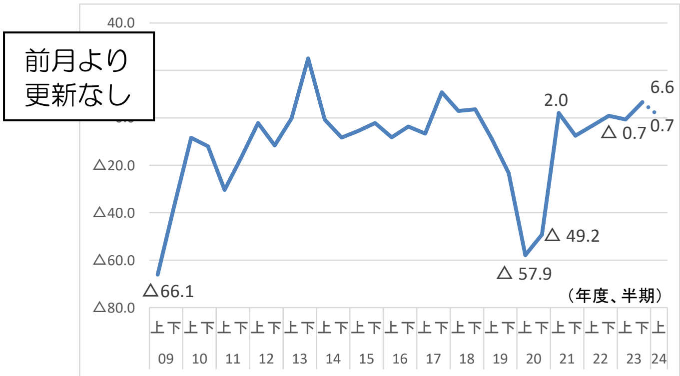
○法人企業景気予測調査（四半期、２月実施）では、24 年 1 - 3 月期の景況判断 BSI は△7.2%ポイントの「下降」超。

【見通し】

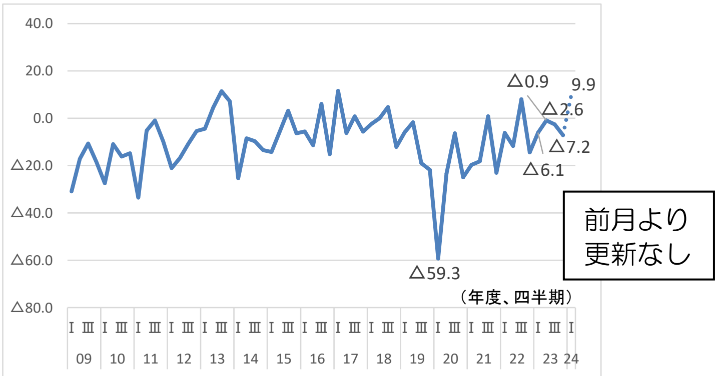
○当社景況調査では、24 年度上期（見通し）の業況判断 BSI は＋0.7 と、プラス幅縮小の見通し。

○法人企業景気予測調査の 24 年 4 - 6 月期（見通し）の景況判断 BSI は、9.9%ポイントで「上昇」超で推移する見通し。

■業況判断ＢＳＩ（当社景況調査、１月実施）



■景況判断ＢＳＩ（法人企業景気予測調査、２月実施）



資料：当社「景況調査」（24 年 1 月、424 社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（24 年 2 月、111 社）

（2）景気動向指数　※2024 年 1 月公表分より 2020 年基準に改定

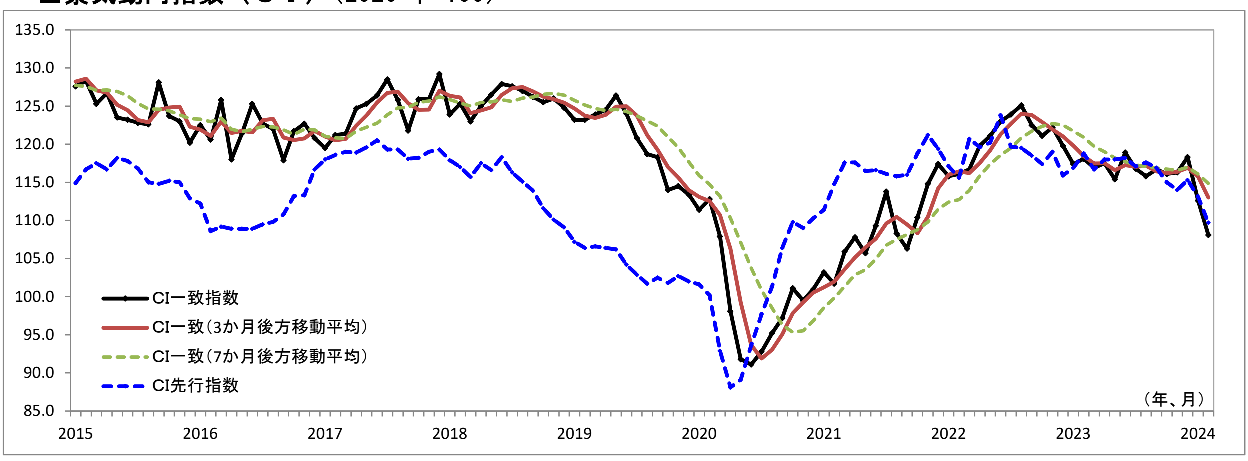
【現状】

○２月の景気動向指数（ＣＩ）一致指数は、108.1 で前月差△4.5 ポイント。３か月後方移動平均（△2.73 ポイント）は２か月連続の下降、７か月後方移動平均（△1.25 ポイント）は２か月連続の下降となった。三重県が内閣府の判断基準に準じて判断した基調では、「悪化」としている。

【見通し】

○２月の景気動向指数（ＣＩ）先行指数は、109.7 で前月差△3.4 ポイント。３か月後方移動平均（△1.43 ポイント）は８か月連続の下降、７か月後方移動平均（△1.06 ポイント）は６か月連続の下降となった。

■景気動向指数（ＣＩ）（2020 年=100）



※複数の指標の動きを統合して単一指標で景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する。「3 か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7 か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。　資料：三重県「三重県景気動向指数（ＣＩ）」

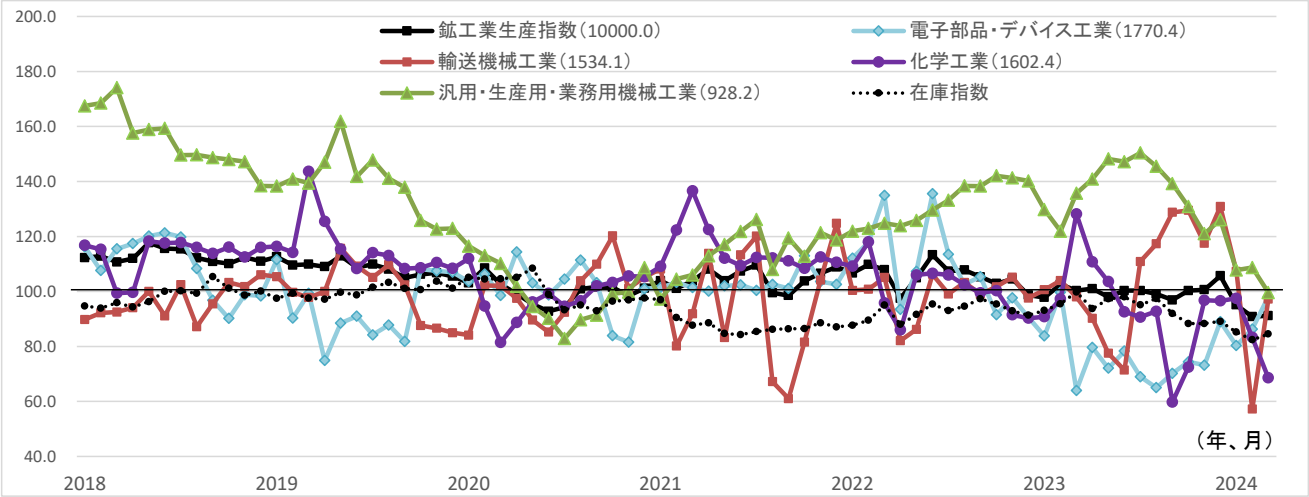
２．生産

【現状】＜持ち直しに足踏みがみられる＞　※2024 年１月公表分より 2020 年基準に改定

○３月の鉱工業生産指数（季調済）は 91.2 で、前月比＋0.4%と３か月ぶりの上昇、原数値は 97.0 で前年比△11.0%と３か月連続の低下となった。

○生産指数を業種別にみると、輸送機械は、前月比で＋69.9%と３か月ぶりに上昇、前年比では２か月連続の低下も低下幅は縮小した。自動車関連生産は、元旦に発生した能登半島地震による部品不足やダイハツ工業および豊田自動織機の不正による生産停止などが影響。汎用・生産用・業務用機械と化学工業は、前月比・前年比ともに低下した。電子部品・デバイスは、前月比２か月連続で上昇し、前年比では 18 か月ぶりに上昇した。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2020 年=100）



※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

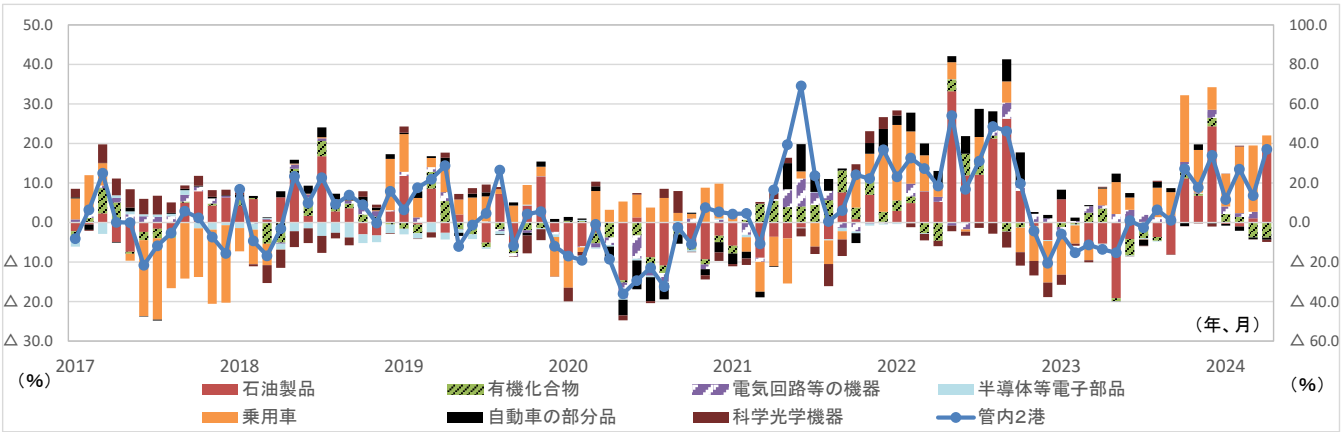
３．輸出

【現状】＜持ち直している＞

○４月の県内２港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比＋37.0%と９か月連続の増加、主要港である四日市港は＋42.0%と９か月連続の増加となった。

○四日市港の輸出主要品別にみると、有機化合物、自動車の部分品などが減少したものの、石油製品、乗用車、電気回路等の機器、プラスチック、映像機器などが増加に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内２港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4．設備投資

【現状】＜持ち直している＞

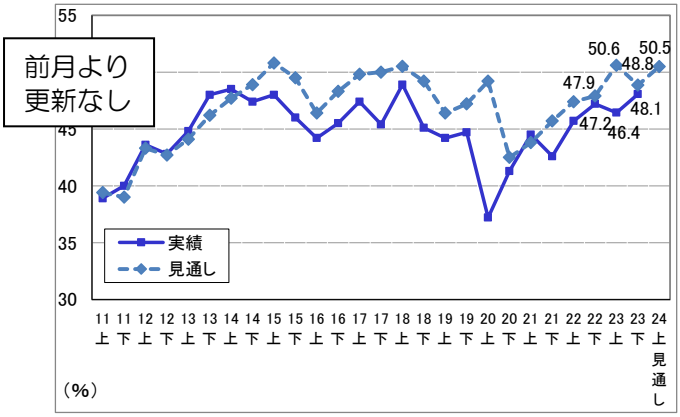
○当社景況１月調査では、23 年度下期の設備投資実施（見込み）企業割合は 48.1%となり４半期連続でコロナ禍前を上回り高い水準となった。24 年度上期は 50.5%の見通し。法人企業景気予測調査（２月調査）では、23 年度投資額は前年度比＋45.7%の増加見込み。

○４月の貨物車新車登録･販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比△19.0%となり、４か月連続の減少。普通貨物（＋29.3%）は２か月連続の増加も、小型貨物（△20.6%）は６か月連続の減少、軽貨物（△24.8%）は４か月連続の減少。一部自動車メーカーの不正に伴う生産・出荷停止の影響。

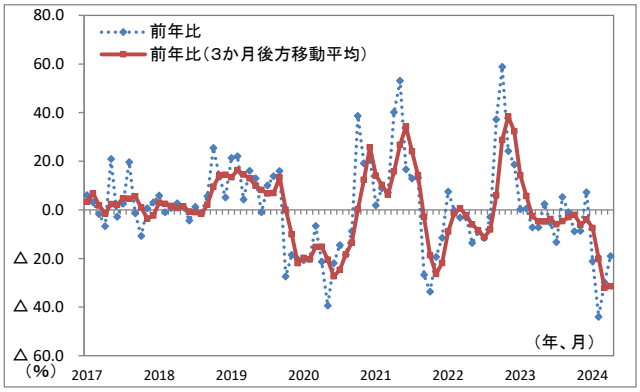
○３月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比＋122.5%と３か月ぶりの増加となった。

○12 月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比△9.5%の低下も、前月比は＋0.6%の上昇。

■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）

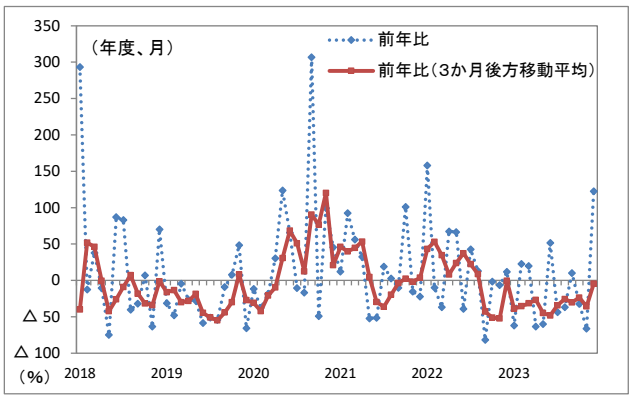


■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

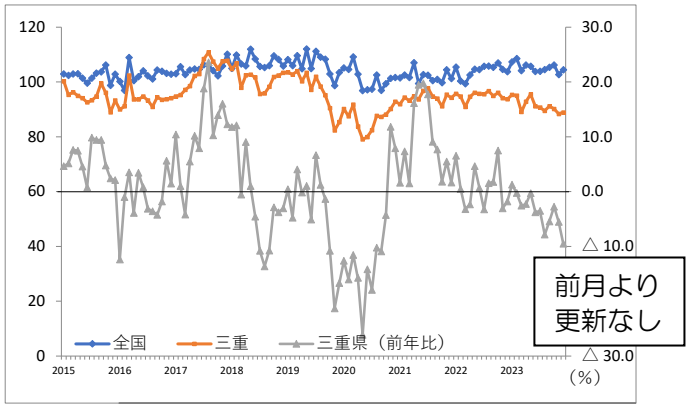


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）



■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。
※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（投資額 500 万円以上）

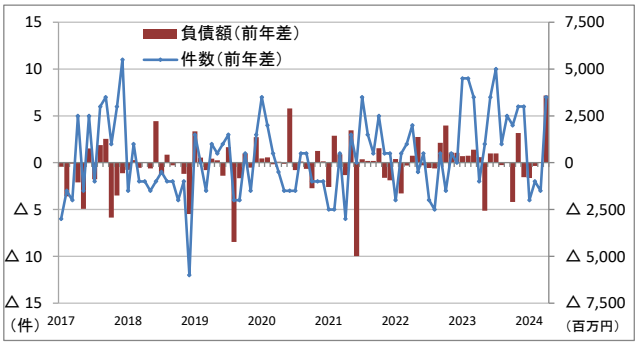
5．企業倒産

【現状】＜減少の動きがみられる＞

○４月の企業倒産件数は 10 件（前年差＋７件）、負債額は 44 億 16 百万円（前年差＋35 億 84 百万円）となったが、24 年１月からの累計件数は、４か月連続の減少となった。

※負債額 1,000 万円以上　資料：㈱東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）



６．雇用

【現状】＜持ち直している＞

○２月の常用雇用指数は 103.1 で、前年比＋2.6%となり、18 か月連続の上昇となった。製造業は 98.4 で前年比△1.4%となり、３か月連続の低下となった。

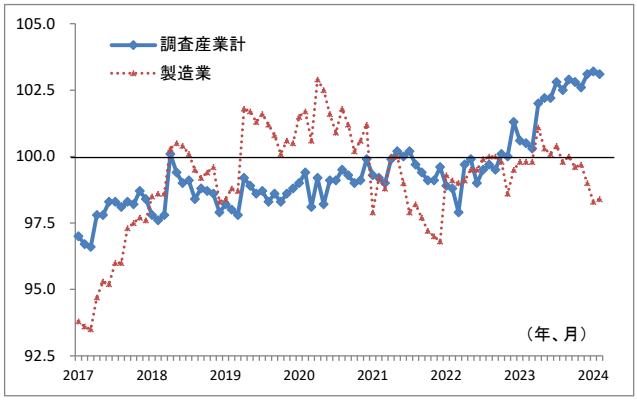
○当社景況１月調査では、57.6%の企業が人員は「不足・やや不足」と回答し、過不足感は＋51.7 とコロナ禍前（20 年１月）を超える大幅な「不足」超が続いている。法人企業景気予測調査（２月調査）では、「不足気味」超幅は拡大した。

○ハローワークにおける３月の有効求人倍率（季調済）は 1.22 倍で、前月比△0.02 ポイントとなり、10 か月連続で全国を下回った。有効求人数（原数値）は前年比△9.3%で 13 か月連続の減少、有効求職者数（原数値）は＋0.3%で 10 か月連続の増加となった。

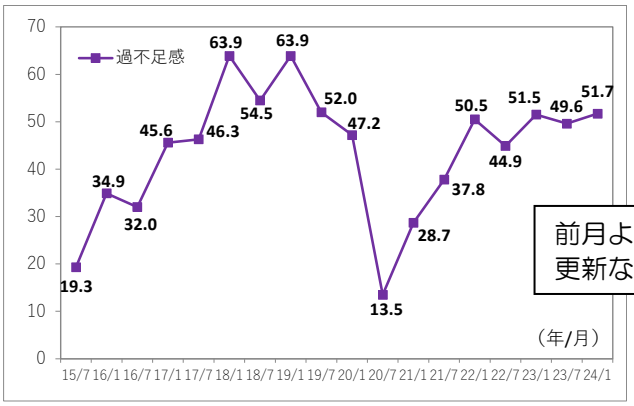
○雇用保険の基本手当受給者実人員（３月）は、前年比＋0.6%で 12 か月連続の増加となった。

○民間及びハローワークの Web 求人情報サイトにおける求人情報数（２月平均）は、2019 年比で＋14.6%と大幅な上昇が続き、５か月連続の上昇となった。

■常用雇用指数（2020 年=100）

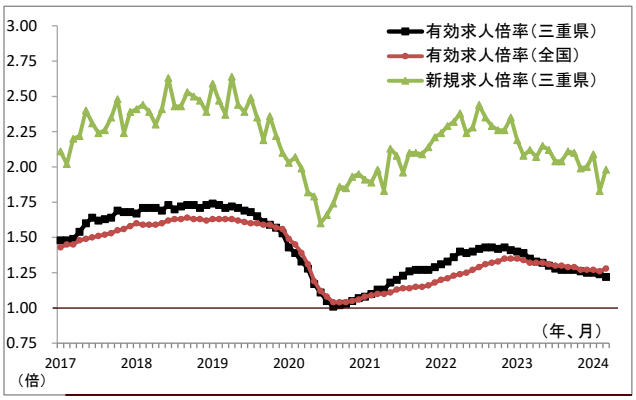


■人員の過不足感（不足割合－過剰割合）

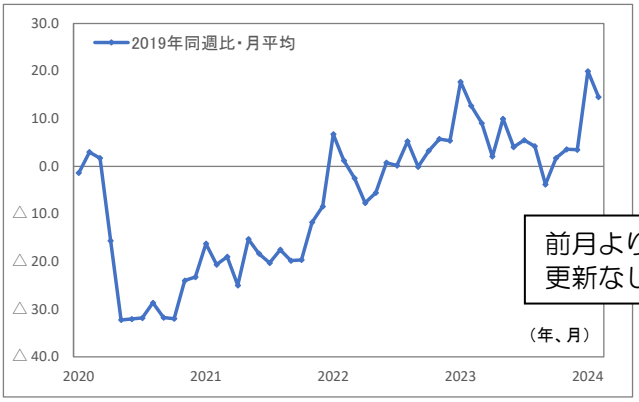


※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの。2024 年１月分公表時に、ベンチマーク更新に伴い過去に遡って改訂されている。
※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。
資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



■求人情報数（民間、ハローワークの求人情報サイト）



※人員の過不足感＝（「不足」＋「やや不足」の割合）－（「過剰」＋「やや過剰」の割合）
※求人情報数は、Web 上の複数の求人情報サイトから収集された数。民間及びハローワーク全 24 サイト。2019 年同週比から当社で月平均算出。
資料：当社「景況調査」、内閣府 V-RESAS（株式会社フロッグ HRog リスト for アカデミア）より当社作成

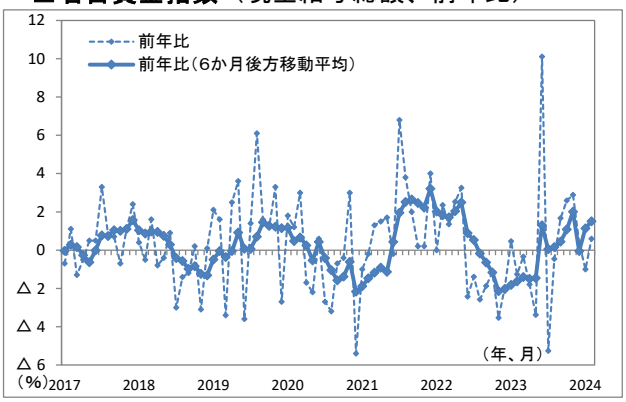
7．賃金

【現状】＜持ち直している＞

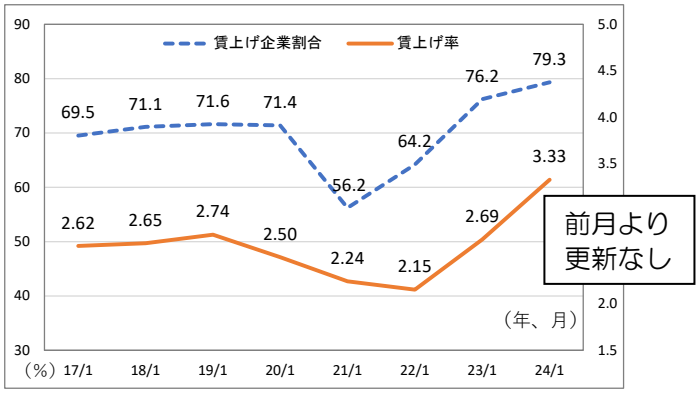
○２月の名目賃金指数（現金給与総額）は、前年比＋0.6%と２か月ぶりの上昇となり、うち所定内給与（実額）は 12 か月連続で前年比増加した。実質賃金指数は△1.8%と３か月連続で低下した。

○当社景況調査（1月実施）では、23 年中に賃金を「引き上げた」は 79.3%と、前年を 3.1 ポイント上回った。賃上げ率は回答平均で 3.33%と、22 年中（2.69%）より大きく上昇した。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■賃上げ企業割合・賃上げ率（１月時点）



※事業所規模５人以上、2020 年＝100。現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。
※賃上げ企業割合は、当年中に、賞与等を含む賃金を引き上げた企業の割合。賃上げ率は改定前比。
資料：三重県「毎月勤労統計調査」、当社「景況調査」（各年１月実施分）

8．個人消費

【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

○３月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比＋3.3%）は３か月連続の増加となり、既存店（＋4.0%）は２か月連続の増加となった。

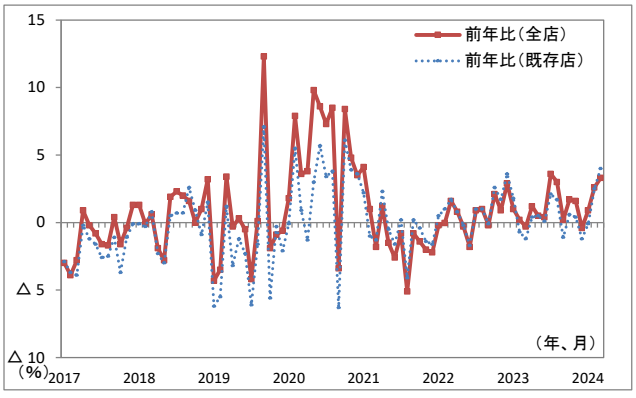
○３月のコンビニエンスストア販売額（△1.2%）は前年比２か月ぶりの減少となったが、ドラッグストア販売額（＋7.3%）は 34 か月連続の増加、家電大型専門店（＋2.4%）、ホームセンター（＋2.0%）の販売額は４か月ぶりの増加となった。

○４月の乗用車新車登録･販売台数（普通＋小型＋軽）（△7.7%）は前年比４か月連続の減少となった。普通（＋8.9%）は３か月ぶりの増加となったが、小型（△18.7%）は８か月連続の減少、軽（△18.8%）は５か月連続の減少。一部自動車メーカーの不正に伴う生産・出荷停止の影響。

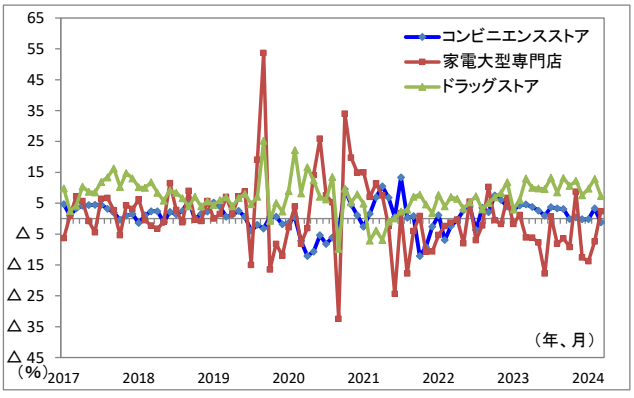
○３月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（△37.6%）は前年比２か月ぶりの減少。

○４月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、津市）は、前年比＋1.8%と 27 か月連続の上昇。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）

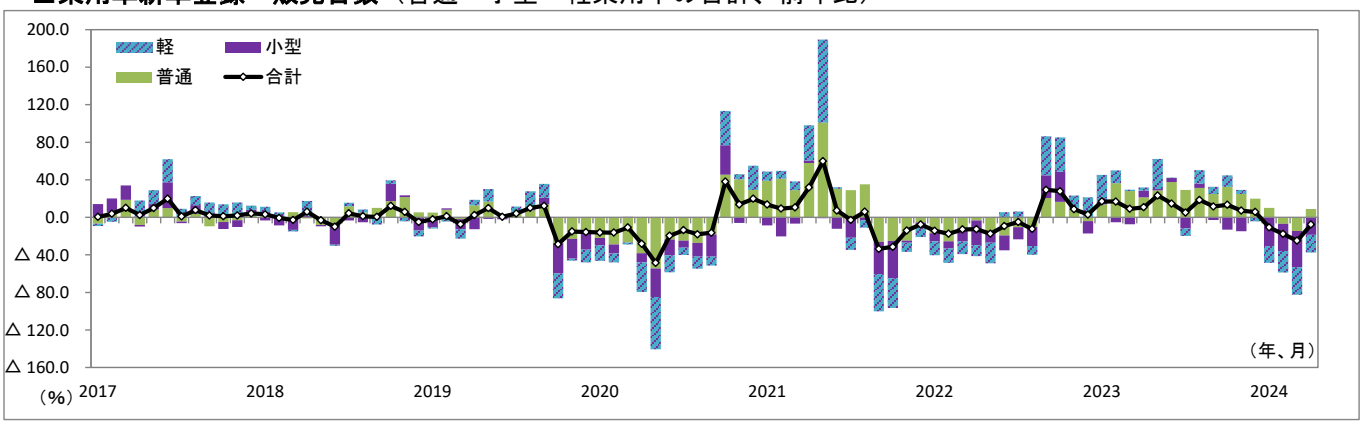


■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



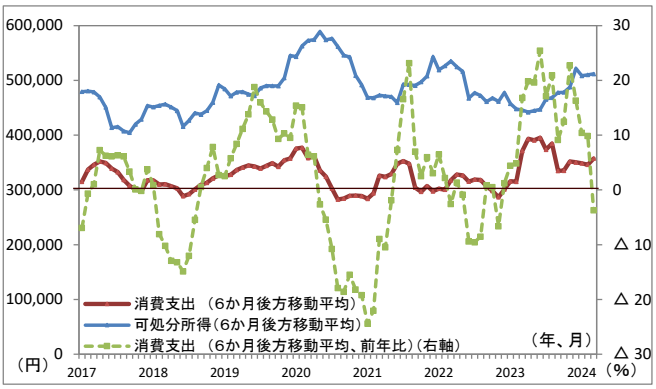
※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。　資料：経済産業省「商業動態統計」

■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）

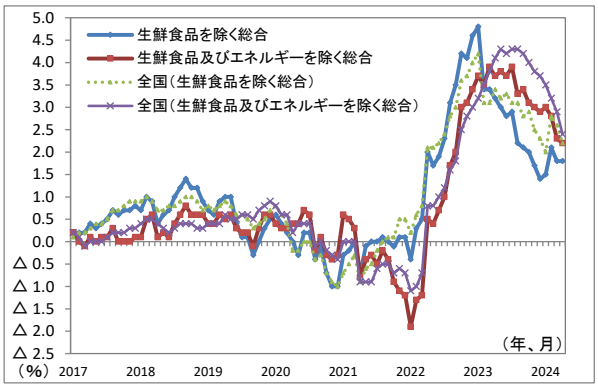


資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）



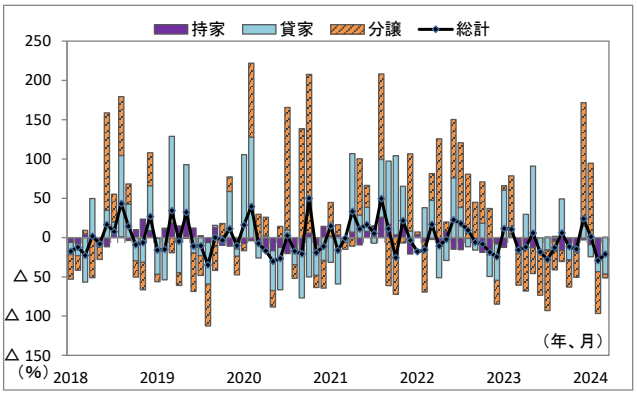
※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の１世帯あたりの月平均。
※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。
資料：三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

９．住宅投資

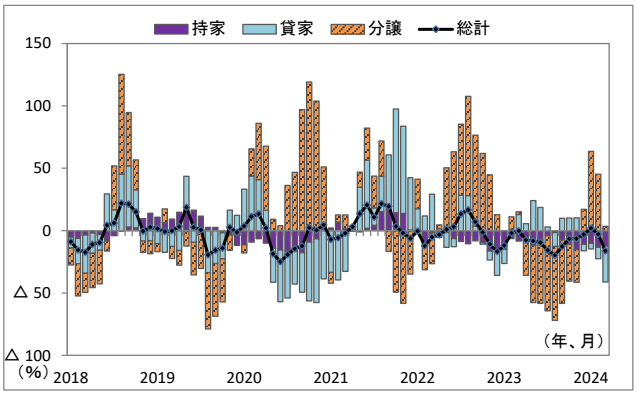
【現状】＜足踏み＞

○３月の新設住宅着工戸数は、前年比△20.9%で２か月連続の減少、３か月後方移動平均では２か月連続の減少となった。持家（+0.6%）は前年比８か月ぶりの増加となったが、貸家（△46.7%）は３か月連続の減少、分譲（△4.6%）は２か月連続の減少となった。床面積（△8.8%）は２か月連続の減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（３か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

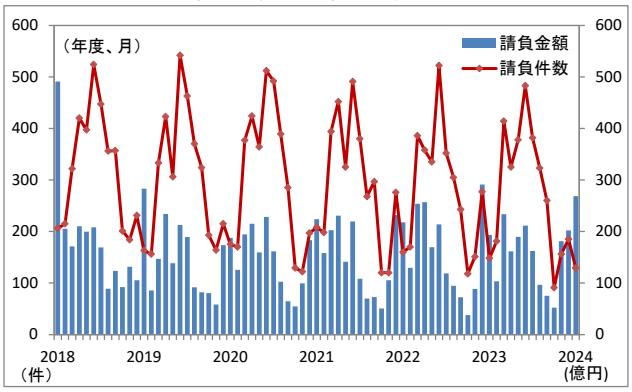
10. 公共投資

【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

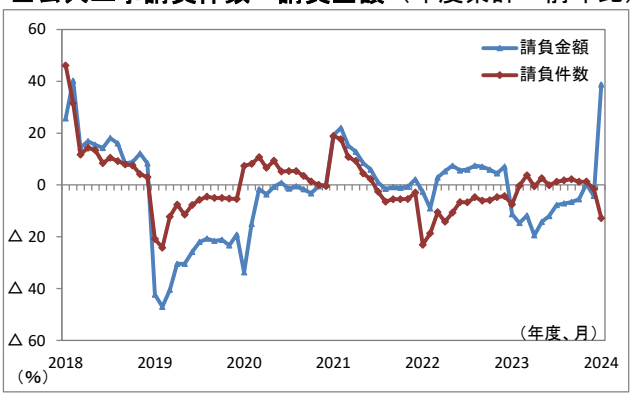
○４月の公共工事請負件数は前年比△12.8%の減少、請負金額は＋38.8%の増加となった。

○請負金額について、発注者別にみると、国土交通省（△46.9%）、中日本高速道路㈱（△10.6%）、町（△10.5%）などは減少したが、市（＋138.3%）、県県土整備部（＋16.4%）、日本下水道事業団（＋270.1%）などが増加した。工事場所別では、四日市市、亀山市、松阪市などは減少したが、桑名市、鈴鹿市、大台町などでは増加した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）
※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他
資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

◆ DMG 森精機㈱は、同社グループ最大の生産拠点である伊賀事業所に第３精密加工工場を新設し、５月から本格稼働させる。新工場では、大物鋳物部品の加工を行う超大型５軸加工機を３台導入し、５軸・複合加工機の需要増加による大型高精度・高品質部品の生産増加への対応や生産性向上を図る。現在、超大型５軸加工機２台の設置が完了。2025 年には３台目を導入予定で、生産能力は年間約 14,000 トン分の鋳物加工を見込む。新工場の延床面積は 5,616 ㎡で、総投資額は約 55 億円。

◆ 東ソー㈱（東京）は５月８日、バイオ医薬品等の製造工程で使用される分離精製剤の製造設備を、四日市事業所に新設すると発表。バイオ医薬品市場の、抗体医薬品や核酸医薬品等の新分野の台頭による更なる成長を見込み、製造設備新設で生産能力を２割増強し需要増に対応する狙い。計画着工は 2024 年５月、商業運転は 2027 年６月を予定。総投資額は約 140 億円。

◆ 三重県は５月 10 日、2024 年ゴールデンウィーク期間の主要観光施設（24 施設）の観光入込客数（延数）を発表。期間中（４/27～５/６、10 日間）の入込客数は 207 万人。過去と比較可能な 21 施設における１日あたりの入込客数は 18.7 万人で、2023 年比＋1.2%となり、コロナ禍前の 2018 年の 80%まで回復した。

◆ シャープ㈱（大阪）は５月 14 日、中小型液晶パネルを生産する亀山第二工場と三重第三工場の生産規模縮小を発表。亀山第二工場の生産能力を 2,000→1,500 枚/日、三重第三工場を 2,280→1,100 枚/日に縮小し、人員の適正化等を進め、赤字幅の縮小に取り組む方針。

◆ 古河電気工業㈱（東京）は５月 15 日、三重事業所に半導体製造工程用テープの第２工場を新設・開設したと発表。半導体の需要拡大や高性能化に対応し、安定供給を図る狙い。新工場の延床面積は約 8,000 ㎡で、設備投資額は約 70 億円。2025 年４月量産開始予定。

三重県主要経済指標

	景気動向指数ＣＩ（先行）(2020年=100)		景気動向指数ＣＩ（一致）(2020年=100)		業況判断BSI（年度半期）			景況判断BSI（年度四半期）	鉱工業生産指数(2020年=100)		鉱工業在庫指数(2020年=100)	
		前月差		前月差		製造業	非製造業		*1 *2	前月比	*1 *2	前月比
2021年	—	—	—	—					114.8	14.9	95.3	△ 6.1
2022年	—	—	—	—					118.5	3.2	92.9	△ 2.5
2023年	—	—	—	—					—	—	—	—
22年７月	r 119.7	△ 4.1	r 123.9	0.9					107.4	△ 5.2	93.0	△ 2.5
８月	r 119.5	△ 0.2	125.1	1.2				△ 11.7	107.8	0.4	94.6	1.7
９月	r 118.5	△ 1.0	r 122.5	△ 2.6					105.3	△ 2.3	97.3	2.9
10月	r 117.4	△ 1.1	121.1	△ 1.4					102.9	△ 2.3	95.4	△ 2.0
11月	r 119.0	1.6	r 122.2	1.1				8.0	104.5	1.6	92.9	△ 2.6
12月	r 115.9	△ 3.1	r 119.8	△ 2.4	0.9	△ 7.7	7.4		98.7	△ 5.6	91.4	△ 1.6
23年１月	r 116.9	1.0	r 117.4	△ 2.4					97.8	△ 0.9	93.1	1.9
２月	r 118.8	1.9	r 118.1	0.7				△ 14.4	102.6	4.9	95.5	2.6
３月	r 116.7	△ 2.1	r 116.9	△ 1.2					100.3	△ 2.2	99.8	4.5
４月	r 118.0	1.3	r 117.5	0.6					101.0	0.7	93.7	△ 6.1
５月	r 118.0	0.0	r 115.4	△ 2.1				△ 6.1	98.0	△ 3.0	97.3	3.8
６月	r 118.2	0.2	r 118.9	3.5	△ 0.7	△ 2.3	2.4		100.3	2.3	98.0	0.7
７月	r 117.1	△ 1.1	116.8	△ 2.1					100.3	0.0	95.1	△ 3.0
８月	r 117.6	0.5	r 115.8	△ 1.0				△ 0.9	99.1	△ 1.2	97.4	2.4
９月	r 116.9	△ 0.7	116.7	0.9					96.9	△ 2.2	92.0	△ 5.5
10月	r 115.0	△ 1.9	116.1	△ 0.6					100.3	3.5	88.3	△ 4.0
11月	r 114.0	△ 1.0	r 116.3	0.2				△ 2.6	100.6	0.3	88.3	0.0
12月	r 115.3	1.3	r 118.3	2.0	6.6	5.8	8.0		105.7	5.1	89.1	0.9
24年１月	r 113.1	△ 2.2	r 112.6	△ 5.7					95.1	△ 10.0	85.2	△ 4.4
２月	109.7	△ 3.4	108.1	△ 4.5				△ 7.2	90.8	△ 4.5	82.4	△ 3.3
３月	—	—	—	—					91.2	0.4	84.5	2.5
４月	—	—	—	—	0.7	1.7	1.3	9.9	—	—	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				㈱百五総合研究所			津財務事務所	三重県政策企画部統計課			

	輸　出 (億円) *3	前年比	輸　入 (億円) *3	前年比	貨物車販売 普通＋小型（新車登録台数） (台)	前年比	軽（新車販売台数） (台)	前年比	非居住用建築物着工床面積 (㎡)	前年比	企業倒産 *4 件数 (件)	負債額 (百万円)
2021年	9,094	17.8	16,061	40.1	5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
2022年	11,034	21.3	26,489	65.0	5,222	△ 3.4	9,111	13.0	786,825	0.5	65	13,716
2023年	11,246	1.9	24,491	△ 7.5	5,207	△ 0.3	8,650	△ 5.1	553,076	△ 29.7	130	12,435
22年７月	962	31.0	2,341	125.9	367	△ 23.9	725	△ 3.7	125,027	67.3	6	417
８月	903	48.6	2,986	79.5	339	△ 26.5	680	15.4	57,558	66.5	2	277
９月	1,040	46.3	2,680	76.5	447	△ 9.5	914	83.5	25,917	△ 39.2	6	1,285
10月	1,000	19.7	2,224	69.6	435	13.3	877	98.4	76,852	42.7	9	3,229
11月	886	△ 4.3	2,003	18.1	466	10.4	897	32.9	54,709	13.0	6	774
12月	828	△ 20.6	2,363	21.3	491	27.5	647	12.7	34,674	△ 81.7	7	1,415
23年１月	787	△ 5.8	2,187	34.3	347	△ 15.6	755	9.7	52,591	△ 1.8	11	1,210
２月	733	△ 15.2	2,105	8.2	454	12.4	795	△ 5.1	58,219	△ 6.6	14	1,045
３月	834	△ 11.3	2,272	30.4	558	△ 8.4	892	△ 6.4	39,758	11.7	14	1,235
４月	775	△ 13.6	2,025	△ 11.3	322	△ 23.5	753	2.2	62,491	△ 62.1	3	832
５月	795	△ 15.3	1,638	△ 23.9	346	△ 7.7	582	9.6	56,953	22.6	7	980
６月	948	1.0	1,725	△ 19.4	466	2.0	557	△ 10.7	59,112	19.8	12	662
７月	937	△ 2.6	1,665	△ 28.8	394	7.4	553	△ 23.7	45,619	△ 63.5	16	916
８月	961	6.4	1,939	△ 35.1	429	26.5	644	△ 5.3	23,042	△ 60.0	4	150
９月	1,051	1.1	1,987	△ 25.9	569	27.3	779	△ 14.8	39,258	51.5	11	1,282
10月	1,272	27.2	2,104	△ 5.4	441	1.4	755	△ 13.9	43,266	△ 43.7	13	1,127
11月	1,043	17.7	2,388	19.3	448	△ 3.9	797	△ 11.1	34,599	△ 36.8	12	2,353
12月	1,109	34.0	2,454	3.8	433	△ 11.8	788	21.8	38,168	10.1	13	643
24年１月	879	11.7	1,975	△ 9.7	337	△ 2.9	532	△ 29.5	35,675	△ 32.2	7	392
２月	932	27.1	r 2,001	△ 4.9	272	△ 40.1	427	△ 46.3	19,562	△ 66.4	12	873
３月	947	13.6	2,023	△ 10.9	412	△ 26.2	605	△ 32.2	88,449	122.5	11	1,251
４月	p 1,063	37.0	p 2,322	14.7	305	△ 5.3	566	△ 24.8	—	—	10	4,416
資料出所	四日市税関支署(四日市港、津港の合計)				三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		国土交通省		㈱東京商工リサーチ	

	常用雇用指数 *5 調査産業計 (2020年=100)	前年比	製造業 (2020年=100)	前年比	有効 求人倍率 *1*2 (倍)	求人数 *6 (人)	前年比	求職者数 *6 (人)	前年比	新規求人倍率 *1*2 (倍)	名目賃金指数 *5 (現金給与総額) (2020年=100)	前年比 *11
2021年	99.6	0.5	r 98.3	△ 3.1	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	101.9	1.9
2022年	99.5	△ 0.1	r 99.4	1.1	1.39	34,157	13.2	24,514	△ 2.5	2.30	101.2	△ 0.7
2023年	102.0	2.6	r 100.0	0.5	1.31	32,153	△ 5.9	24,563	0.2	2.08	101.8	0.6
22年７月	99.5	△ 0.7	r 99.9	2.0	1.42	32,985	13.0	24,083	△ 1.6	2.44	127.3	△ 1.4
８月	99.7	0.0	r 100.0	1.8	1.43	33,316	11.0	23,866	△ 2.0	2.35	86.9	△ 2.6
９月	99.5	0.1	r 100.0	2.3	1.43	33,985	12.5	23,899	△ 0.4	2.29	83.8	△ 1.9
10月	100.1	1.0	r 99.8	2.6	1.42	34,699	10.3	24,251	△ 2.1	2.26	85.0	△ 1.2
11月	100.0	0.9	r 98.6	1.7	1.43	35,012	6.5	23,561	△ 3.8	2.26	90.1	△ 3.5
12月	101.3	1.7	r 99.5	2.7	1.41	33,732	2.5	21,966	△ 6.4	2.35	172.4	△ 1.9
23年１月	100.6	1.7	r 99.8	0.5	1.40	33,876	△ 1.0	22,151	△ 7.0	2.19	86.3	0.5
２月	100.5	1.7	r 99.8	0.6	1.39	34,944	0.4	23,590	△ 3.6	2.08	85.7	△ 1.3
３月	100.3	2.4	r 99.8	0.7	1.35	34,777	△ 3.1	24,999	△ 2.9	2.12	89.6	△ 0.3
４月	102.0	2.3	r 101.1	1.9	1.33	32,451	△ 5.8	25,841	△ 1.9	2.07	87.5	△ 1.8
５月	102.2	2.4	r 100.3	0.8	1.32	31,261	△ 6.3	26,234	△ 0.8	2.15	85.8	△ 3.4
６月	102.2	3.3	r 100.1	0.6	1.30	31,290	△ 6.6	26,038	1.2	2.12	141.6	10.1
７月	102.8	3.4	r 100.4	0.5	1.28	30,970	△ 6.1	25,025	3.9	2.04	120.6	△ 5.3
８月	102.5	2.9	r 99.8	△ 0.2	1.27	30,716	△ 7.8	24,769	3.8	2.04	86.5	△ 0.5
９月	102.9	3.5	r 100.0	0.0	1.27	31,168	△ 8.3	24,690	3.3	2.11	85.2	1.7
10月	102.8	2.8	r 99.6	△ 0.2	1.27	31,780	△ 8.4	24,830	2.4	2.10	87.2	2.6
11月	102.6	2.7	r 99.7	1.0	1.26	31,699	△ 9.5	23,925	1.5	1.99	92.7	2.9
12月	103.1	1.9	r 99.0	△ 0.4	1.25	30,906	△ 8.4	22,666	3.2	2.00	173.0	0.3
24年１月	103.2	2.6	98.3	△ 1.5	1.25	31,403	△ 7.3	23,050	4.1	2.09	86.8	△ 1.0
２月	103.1	2.6	98.4	△ 1.4	1.24	32,069	△ 8.2	24,181	2.5	1.83	87.5	0.6
３月	—	—	—	—	1.22	31,549	△ 9.3	25,072	0.3	1.98	—	—
４月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				三重労働局職業安定課						三重県政策企画部統計課	

*1 ：月別の数値は季節調整済値　　*2 ：年数値については原指数，前年比　　*3 ：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
*4 ：負債額１千万円以上　　*5 ：事業所規模５人以上　　*6 ：年数値は年間の月平均　　*7 ：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
*8 ：前年(度、同期、同月)比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
*9 ：「家計調査」により津市において調査した世帯（単身者世帯を除く）の1か月間の家計消費の状況（平均）。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。　　*10 ：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8	前年比	普通＋小型(新車登録台数)		軽（新車販売台数）		（津市、二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11	(百万円)	(既存店)	(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	306,526	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
2022年	109.1	0.5	124.9	4.2	308,628	1.0	42,059	△ 7.6	28,780	0.2	308,219	△ 4.5
2023年	96.3	△ 11.8	111.8	△ 10.5	—	0.3	48,492	15.3	31,028	7.8	372,845	21.0
22年７月	104.8	△ 6.3	124.2	△ 1.0	25,820	1.0	3,418	△ 11.4	2,368	6.3	334,962	18.1
８月	101.9	△ 4.9	122.7	7.6	26,233	1.0	2,868	△ 14.3	1,835	△ 9.4	280,685	△ 5.5
９月	101.9	△ 3.0	117.4	5.1	24,733	△ 0.1	3,797	21.9	2,603	41.7	279,377	14.0
10月	108.7	△ 0.3	120.5	5.7	25,538	2.6	3,497	22.4	2,432	36.6	292,834	4.1
11月	106.7	△ 9.3	127.3	△ 4.8	25,419	1.7	3,704	5.9	2,559	13.0	274,290	△ 22.2
12月	106.7	△ 11.5	122.0	△ 11.2	30,676	3.6	3,389	△ 7.4	2,494	21.4	345,222	5.9
23年１月	106.7	△ 4.3	109.8	△ 13.2	26,787	1.8	3,813	9.4	2,905	28.8	421,638	35.0
２月	97.1	△ 15.1	118.2	△ 11.9	23,849	△ 0.7	4,438	19.1	3,018	13.6	276,418	△ 3.2
３月	103.8	△ 14.4	110.6	△ 18.4	24,812	△ 1.2	6,247	13.8	3,509	1.4	615,722	76.7
４月	100.0	△ 15.5	109.8	△ 16.7	24,862	0.4	3,411	16.2	2,246	3.5	426,728	23.9
５月	91.3	△ 13.7	102.3	△ 11.7	25,641	0.5	3,136	17.9	2,168	32.2	257,310	△ 24.9
６月	94.2	△ 12.5	109.8	△ 9.4	25,048	0.1	3,863	25.1	2,321	0.7	373,956	44.9
７月	95.2	△ 9.2	113.6	△ 8.5	26,755	2.1	3,909	14.4	2,174	△ 8.2	290,877	△ 13.2
８月	88.5	△ 13.2	108.3	△ 11.7	27,010	1.7	3,476	21.2	2,097	14.3	343,250	22.3
９月	94.2	△ 7.6	115.2	△ 1.9	24,778	△ 1.1	4,341	14.3	2,798	7.5	315,999	13.1
10月	95.2	△ 12.4	113.6	△ 5.7	25,979	0.6	3,991	14.1	2,728	12.2	429,752	46.8
11月	96.2	△ 9.8	118.9	△ 6.6	25,832	0.4	4,040	9.1	2,673	4.5	357,713	30.4
12月	93.3	△ 12.6	111.4	△ 8.7	30,556	△ 1.2	3,827	12.9	2,391	△ 4.1	364,779	5.7
24年１月	92.3	△ 15.8	104.5	△ 4.8	27,002	△ 0.1	3,615	△ 5.2	2,379	△ 18.1	279,701	△ 33.7
２月	93.3	△ 5.8	106.1	△ 10.8	24,472	2.5	3,807	△ 14.2	2,325	△ 23.0	327,768	18.6
３月	—	—	—	—	25,629	4.0	4,851	△ 22.3	2,472	△ 29.6	383,931	△ 37.6
４月	—	—	—	—	—	—	3,398	△ 0.4	1,824	△ 18.8	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	（戸）		（億円）		（津市・生鮮食品を除く総合）		（津市・生鮮食品及びエネルギーを除く総合	
		前年比	*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
2022年	9,912	△ 2.9	1,945	7.1	102.2	2.3	100.6	0.9
2023年	9,224	△ 6.9	1,862	△ 4.2	105.0	2.7	104.1	3.5
22年７月	1,041	17.9	257	11.4	102.4	2.3	100.8	1.0
８月	1,013	9.5	170	20.1	103.1	3.1	101.4	1.7
９月	857	△ 5.8	214	△ 2.5	103.2	3.5	101.3	2.0
10月	829	△ 8.2	119	9.6	103.8	4.2	101.8	3.0
11月	748	△ 18.6	95	35.3	103.9	4.1	102.0	3.1
12月	581	△ 24.5	72	△ 0.5	104.4	4.6	102.2	3.4
23年１月	747	11.7	38	△ 25.8	104.5	4.8	102.3	3.7
２月	708	10.6	88	△ 16.2	103.8	3.4	102.5	3.5
３月	803	△ 15.8	291	25.5	104.3	3.4	103.1	3.9
４月	725	△ 12.0	193	△ 11.3	104.9	3.2	103.7	3.7
５月	768	5.6	103	△ 20.4	104.7	3.0	103.8	3.8
６月	839	△ 18.5	234	△ 7.9	104.7	2.8	104.0	3.7
７月	752	△ 27.8	161	△ 37.2	105.4	2.9	104.7	3.9
８月	883	△ 12.8	190	11.9	105.4	2.2	104.7	3.3
９月	908	6.0	211	△ 1.2	105.4	2.1	104.8	3.4
10月	733	△ 11.6	162	36.8	105.8	2.0	105.0	3.1
11月	638	△ 14.7	96	1.9	105.7	1.7	105.1	3.0
12月	720	23.9	75	4.2	105.8	1.4	105.2	2.9
24年１月	757	1.3	52	38.7	106.0	1.5	105.4	3.0
２月	501	△ 29.2	181	105.0	106.1	2.1	105.4	2.8
３月	635	△ 20.9	202	△ 30.6	106.2	1.8	105.5	2.3
４月	—	—	268	38.8	106.8	1.8	106.1	2.2
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証㈱		総務省統計局			